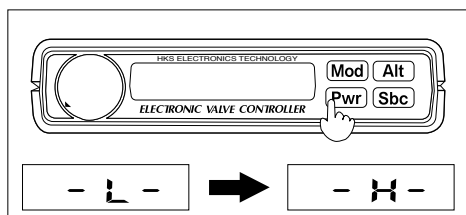
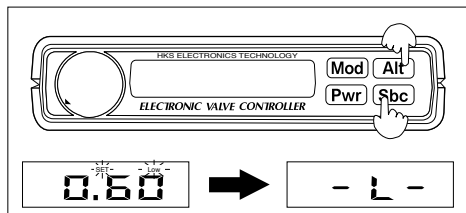


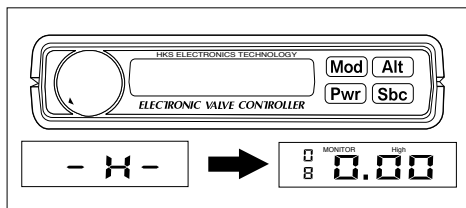
## 初期学習モード（ノーマル過給圧が確認できない場合：連成計がない等）

- 必ず助手席の人が操作してください。
- 2回の走行は、同じ条件(同じギア、回転数等)で行ってください。  
・異なった条件のもとでは初期学習を行うことができません。
- エンジンの回転数毎の過給圧特性を学習するため、できるだけ低い回転数からできるだけ高い回転数まで走行してください。



- (1) エンジンを始動してください。
- (2) 初期設定モードのときに **[Alt]** と **[Sbc]** を同時に押してください。
- (3) **[Pwr]** スイッチを押して、パワー-OFFにしてください。
- (4) 車両を走行し、初期学習を行うギアにシフトアップしたところで **[Pwr]** を押してパワー-ONにしてください。  
・シーケンシャルターボ車の場合は、セカンダリターボが過給し始めたところで **[Pwr]** を押してパワー-ONにしてください。

- (5) 最大過給圧がかかるように、できるだけ高いギアで、できるだけ低いエンジン回転数から走行してください。  
・ピーツと音がして、表示が上図のように切替わったら1回目の初期学習が終了です。  
・1回目の初期学習が終了したときのエンジン回転数をタコメーターで確認して覚えておいてください。  
・1回目の初期学習が終了したらアクセルオフしてください。



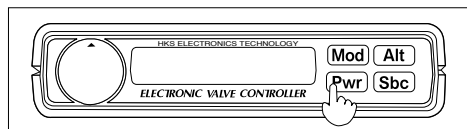
- (6) エンジンの回転数が下がり、1回目の初期学習を開始した回転数になったところで2回目の走行を開始してください。
- (7) 1回目の初期学習が終了したときのエンジン回転数まで走行した後、アクセルオフしてください。  
・ピーツと音がして、表示が左図のように切替わったら初期学習終了です。

- (8) 初期学習が正常に行なえなかった場合(表示が“-L-”または“-H-”から変化しない場合は、(4)～(7)または(6)～(7)を繰り返してください。
- (9) 1回目の初期学習終了後にもう一度やり直したい場合には、“-H-”が表示されているときにパワー-OFFにし、(4)～(7)を繰り返してください。
- (10) 初期学習終了後にもう一度やり直したい場合や、車両の仕様が変わった場合は、リセットを行ってから(2)～(7)を繰り返してください。

### 参考

- ・初期学習の2回目はEVC Proが過給圧を上げるように制御するため、1回目よりも最大過給圧が上がります。
- ・初期学習終了後は、オートアジャスト機能(41ページの“7. オートアジャスト機能の切替え”参照)が無効になっています。

# リセット



- (1) **Pwr** を押して、パワーOFFにしてください。
- (2) **Mod**・**Alt**・**Sbc** を順番に同時に押してください。

- ・ピーツと音が長く鳴り、リセットされます。
- ・リセット完了と同時にパワーONになり、初期設定モードになります。
- ・表示は前回の記憶値となるため、“0.00” になるとは限りません。

